事業者向け　放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：　2024 年　2 月　15 日　　事業所名：こどもサポート教室「きらり」姫路校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			パーテーションで仕切っています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			エレベーターまでにスロープほしいです。 対象児がいる場合は指導員も協力してエレベーターまで案内します。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			全員で会議に参加しました。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメント不足で継続の課題が多くなってしまった為、しっかりと分析した上で計画の作成に努めます。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達記録チャートや行動の分析を行い適切なアセスメントを心がけます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			学習課題や成長段階を見極め、プログラムの工夫をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			利用者と打ち合わせを行い、課題設定をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者に事前説明を行い、同意を得ています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			共有や確認ができない日は前日の終礼の際にできるよう検討します。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			必要性が強い利用者のみでその他の利用者の共有が薄くなってしまった為、全体的に共有できるよう努めます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記載漏れが無いよう再度確認を徹底します。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校との連携は直接ではなく保護者を介して行っていることが多いです。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			現状利用者はいないが今後契約の際の体制を検討する必要があります。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		○	児童発達支援センターへ見学に行き連携を取っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	兄弟児の参加が今年は少なかったです。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			必要に応じて入って頂いています。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			説明不十分で不安な思いをさせてしまうこともあった為、丁寧な説明を心がけます。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			ファミカフェの実施し今後も継続していきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			LINE やブログ、校舎掲示で発信します。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	○			個人ファイルの扱いに注意します。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			

非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			知らない保護者も居る為、わかりやすい掲示の仕方を検討します。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修の確保はできているが意識の徹底が出来ていない部分もある為、再度話し合う機会を設けます。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			お菓子を配る際は保護者に確認していますが、普段の食事提供はありません。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			作成はできていますが支援に活かせるよう共有徹底をしていきます。

保護者等向け　放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：　2024 年　2 月　15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」姫路校

保護者等数（児童数）：46（48）回収数：46（48）割合：100　%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	39	6	1	学習スペースはあるが運動するスペースは狭い →カウンター側のブースもしくは公園の利用をさせていただきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	44	1	1	個別に合わせて関わって頂き感謝 →引き続き一人ひとりに合わせた療育に努めます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	29	12	5	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画[i]が作成されているか	45	1	0	
	⑤	活動プログラム[ii]が固定化しないよう工夫されているか	45	1	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	20	12	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	46	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	46	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	46	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28	13	5	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	37	8	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	44	1	1	状況によってできない時もある →場所の確保が難しい場合は次回まとめて行います。 電話での対応をさせていただいたり記録での提示をしていき配慮の徹底をします。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	9	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	45	1	0	
非常時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	43	1	2	

等の対応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	39	6	O	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	38	4	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	36	1	0	職員によって違う部分もある →職員間での共有をしっかり行なったうえで支援に努めます。

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。